

|        |       |
|--------|-------|
| 評価対象年度 | 令和4年度 |
|--------|-------|

# 政策評価シート

|      |   |
|------|---|
| 政策番号 | 4 |
|------|---|

|                    |                                      |            |       |
|--------------------|--------------------------------------|------------|-------|
| 政策推進の基本方向          | 政策名称<br>社会を生き、未来を切りひらく力をはぐくむ教育環境をつくる | 政策担当<br>部局 | 教育庁   |
| 社会全体で支える宮城の子ども・子育て |                                      | 評価担当<br>課室 | 教育企画室 |

**政策目標**  
多様でめまぐるしい変化が予想されるこれからの社会において、子どもたち自らが置かれた環境や状況と向き合って生きる柔軟性や適応力を養うとともに、夢や志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力をはぐくむ教育を展開します。あわせて、安心して充実した学校生活を送ることができる教育環境を整えます。

**政策に対する県民意識調査の結果**

| 県民意識 | 重視度                  | 令和3年度 | 86.6%<br>3位/8政策 | 令和4年度 | 89.0%<br>4位/8政策 | 令和5年度 |    | 令和6年度 |    |    |
|------|----------------------|-------|-----------------|-------|-----------------|-------|----|-------|----|----|
|      | 満足度                  | 令和3年度 | 38.4%<br>7位/8政策 | 令和4年度 | 34.3%<br>5位/8政策 | 令和5年度 |    | 令和6年度 |    |    |
|      | 本政策において優先すべきと思うテーマ   |       |                 | R3    |                 | R4    |    | R5    |    | R6 |
|      |                      |       | 割合              | 順位    | 割合              | 順位    | 割合 | 順位    | 割合 | 順位 |
|      | ①豊かな人間性や社会性の育成       |       | 57.6%           | 2位    | 56.0%           | 1位    |    |       |    |    |
|      | ②自己実現のための確かな学力の育成    |       | 32.6%           | 8位    | 30.2%           | 6位    |    |       |    |    |
|      | ③新たな時代に必要な資質・能力の育成   |       | 48.6%           | 3位    | 47.7%           | 2位    |    |       |    |    |
|      | ④健康な身体づくりや体力・運動能力の向上 |       | 47.9%           | 4位    | 43.4%           | 4位    |    |       |    |    |
|      | ⑤魅力や特色ある学校づくり        |       | 33.2%           | 7位    | 26.5%           | 7位    |    |       |    |    |
|      | ⑥共生社会の実現に向けた教育の推進    |       | 34.6%           | 6位    | 21.3%           | 8位    |    |       |    |    |
|      | ⑦いじめ対策・不登校支援の総合的な推進  |       | 61.6%           | 1位    | 44.2%           | 3位    |    |       |    |    |
|      | ⑧教職員支援体制の充実          |       | 44.2%           | 5位    | 36.8%           | 5位    |    |       |    |    |

**政策を構成する施策の成果及び評価(原案)**

| 番号 | 施策の名称と成果の検証  | 施策評価の原案 |
|----|--|---------|
| 8  | 多様で変化する社会に適応し、活躍できる力の育成  | やや遅れている |
|    | 志教育の実践や進学率、就職率の向上については概ね順調に進められた。しかし、県全体の学力の底上げ、体力・運動能力の向上等に課題があり、県民が重視する新たな時代に必要な資質・能力の育成に遅れが見られることから、総合的に本施策を「やや遅れている」と評価した。                                   |         |
| 9  | 安心して学び続けることができる教育体制の整備   | やや遅れている |
|    | 共に学ぶ教育環境の整備が図られたほか、相談・支援体制の維持・継続及びICT環境の充実も伴い、学習支援を受けている不登校児童生徒の割合が増加するなど、多様なニーズに応じた体制整備が進んだが、児童生徒一人ひとりの実態に即した支援となるように更なる取組の推進が必要であることから、本施策については「やや遅れている」と評価した。 |         |

| 政策課題と対応方針                              |   |
|--|---|
| 政策課題                                   | 課題解決に向けた対応方針  |
| 4-1<br>・就学前から高校教育までの各発達段階に応じた「生きる力」の育成 | 4-1<br>・幼児教育の更なる質の向上と保幼小の円滑な接続に向けた市町村担当部局との連携の強化と、地域における幼児教育アドバイザーの養成<br>・各地域における志教育の推進や、産業界との連携・協働による地域を支える人材の確保・育成<br>・PDCAサイクルに基づく授業改善やICTを効果的に活用した個別最適な学びや協働的な学びの推進 |
| 4-2<br>・子どもの健やかな体づくり                   | 4-2<br>・子どもの運動機会の創出や教員の指導力向上を通じた体力・運動能力の向上  |
| 4-3<br>・豊かな人間性を育み、多様な子どもたちを支える教育の実現    | 4-3<br>・地域と学校の連携によるいじめの未然防止等に向けた総合的かつ効果的な取組の推進と魅力ある・行きたくなる学校づくりの更なる推進<br>・不登校児童生徒等への学習支援体制の更なる充実や、学校内外での居場所づくり、相談できる体制等の整備  |

|               |  |
|---------------|--|
| 政策目標に対する成果の検証 | <p>本政策では、子どもたち自らが置かれた環境や状況と向き合って生きる柔軟性や適応力の養成に向けて、地域における幼児教育の質の向上や保幼小の円滑な接続への支援が進み、今後更に推進していく必要がある。また、子どもたちが夢や志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力の育成については、各教育段階や地域の実態に応じた志教育の実践が進んでいる一方で、学習状況調査や体力・運動能力調査の結果からは、基礎的・基本的な知識・技能の育成が十分とは言えず、やや遅れが見られる。</p> <p>安心して学び続けることができる教育体制の整備については、コロナ禍により学校と地域の連携に遅れが見られるものの、多様な子どもたちが共に学ぶ取組が進むとともに、一人ひとりの多様な特性やニーズに応える学習環境の充実が図られた。また、様々な悩みや困難を抱える児童生徒への支援については、ICTの整備等により、学び続けることができる教育体制の整備は進んでいるものの、引き続き、社会的自立に向けた学校内外での居場所づくりや相談できる体制づくり等に取り組んでいく必要があり、目指すべき姿の実現にはやや遅れが見られる。</p> <p>以上のとおり、施策ごとの取組が推進されているものの、県民が重視する「新たな時代に必要な資質・能力の育成」や「いじめ対策・不登校支援の総合的な推進」についてはやや遅れが見られることから、政策全体では「やや遅れている」と評価した。</p> |
|               | <p>成果の検証を踏まえた評価原案</p>  |

やや遅れている